



ジャイアントパンダが暮らしていたブリーディングセンターにて レッサーパンダの展示スタート！ 2025年7月19日（土）～



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）では、2025年7月19日（土）より、希少動物の繁殖・育成を目的とした専門施設「ブリーディングセンター」にレッサーパンダの展示を開始いたします。レッサーパンダは世界的にも個体数の少ない希少動物であり、当パークでは国内外の動物園と連携し、動物の交換や貸し借りを通じて、種の保存と遺伝的多様性の維持に努めています。

これまでジャイアントパンダが暮らしていた空間をリニューアルし、レッサーパンダにとってより快適な環境で生態を活かした展示を行ってまいります。

【レッサーパンダのブリーディングセンターでの公開について】

開始日 2025年7月19日（土）～

時間 開園～営業終了

※レッサーパンダの公開準備の工事のため、7月8日（火）より一部非公開、7月17日（木）・18日（金）の2日間は屋内観覧通路が通行止めとなります。

<その他の公開場所>

- ・エントランスドーム ウェルカムルーム
- ・ファミリー広場 レッサーパンダ運動場

【アドベンチャーワールドで暮らすレッサーパンダについて】

5頭（オス3頭、メス2頭） ※2025年7月7日現在

【レッサーパンダの繁殖実績】

アドベンチャーワールドでは1988年にレッサーパンダの飼育を開始し、合計17頭の赤ちゃんが誕生しています。



【レッサーパンダについて】

- 分類：食肉目 レッサーパンダ科
- 学名：Ailurus fulgens
- 英名：Lesser Panda
- 生息地：ヒマラヤ～中国南部
- 寿命：10～15年
- 特徴：木の上で暮らす動物で、背面が茶色、腹面が黒色の体毛で敵から身を守るためのカモフラージュになっています。太く長いしっぽが特徴で、木の上でバランスを取るのに適しています。
- 食性：雑食性 アドベンチャーワールドでは主に竹。その他リンゴやペレットなども与えています。
- 繁殖：性成熟は1歳半～2歳。メスは出産の数日前から竹などを運び、巣を作ります。

【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「いのちを見つめ、問い続ける。いのちの美しさに気づく場所。」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという”小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

